

# 株式会社エスプラス 放課後等デイサービス自己評価表

作成日: 令和 7年 12月 18 日

公表日: 令和 7年 12月 22日

記入者: 道下 小百合

検討者(参加者): 榊原 孝治、額川 真梨、小早川 歩未

		チェック項目	5 はい	4 どちらかとい うとはい	3 どちらとも いえない	2 どちらかとい うといいえ	1 いいえ	改善の必要	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○					不要	
	2	職員の配置数は適切であるか		○				不要	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○				不要	必要に応じて、要検討。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○					不要	職員全体で意識するようにミーティングを行う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○					不要	改善できる部分から取り組む。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○					不要	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○					不要	
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○					不要	外部講習に参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○					不要	面談等を行い、より良い計画書を作成していく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○					不要	随時検討をする。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○					不要	活動会議を定期的に行い検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○					不要	活動会議を行い工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○					不要	ミーティングを行い工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○					不要	個々に行った活動を組み込むように心がけている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○					不要	ミーティングを実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○					不要	支援終了後に、ミーティングを行い振り返りを行う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○					不要	日々のサービス提供記録をもとに、改善する。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					不要	より細かいモニタリングを心がける。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○				不要	季節に応じた活動内容を取り入れる。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○					不要	支援の把握ができている者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○					不要	口頭や書面でやりとりをし、トラブルが発生しないように留意している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか						不要	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○				不要	必要に応じて連絡をとっていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○			不要	今後、密に情報共有をしていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○				不要	今後も情報共有を行う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか					○	不要	今後、検討していく。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○					不要	積極的に参加するようにする。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○					不要	送迎時や成長療育支援システムを活用し、共通理解をもっている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○			不要	面接時等で、今後検討する。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○					不要	適切な説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○					不要	話やすい雰囲気作りを心掛けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○			不要	今後、検討する。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○			不要	迅速に対応するように心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○				不要	定期的に発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○					不要	十分注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○					不要	理解しやすい方法を用いるよう配慮する。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか					○	不要	今後、検討する。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○				不要	各種マニュアルを配布している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○					不要	定期的に必要な訓練を行う。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○					不要	伝達研修を行い、職員間で共有している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○				不要	契約時に説明を行い、記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○			不要	強いアレルギーの児童がいないため、医師の指示の確認等は行っていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○					不要	情報共有だけでなく、書面での作成を行っていく。

.....

改善内容・検討内容・達成度・期日等	